

■日本体育・スポーツ・健康学会第72回大会 テーマ別シンポジウム企画一覧表

2022.7.27更新

研究部会	課題	解決すべき上位の課題	シンポジウムテーマ	シンポジスト	所属機関	専門領域
スポーツ文化	A	グローバル課題の解決に向けてスポーツから何が提案できるか	スポーツを通じた開発支援と持続可能性	佐川哲也	金沢大学人間社会研究域	スポーツ社会学・スポーツ人類学
				齊藤一彦	広島大学大学院人間社会科学研究科	スポーツ教育学・スポーツ国際開発学
				山口拓	筑波大学体育系	開発人類学・政策科学
	B	人々の生活に根ざした多様なスポーツ文化をいかに醸成していくか	スポーツにおける／をとおした「多様性と調和」はいかにして可能か：身体・組織・支援の観点から	田中愛	明星大学	体育哲学
				河合純一	日本障害者スポーツ協会日本パラリンピック委員会	パラスポーツ・スポーツ教育
				袴田智子	国立スポーツ科学センター	バイオメカニクス
				渡正（指定討論者）	順天堂大学	体育社会学 アダプテッド・スポーツ科学
	C	多様なスポーツ文化の保存・流通・促進をいかに刷新していくか	スポーツ文化の浸透戦略(2)：身体文化の伝承・継承を科学する	清水由佳	一般社団法人劉衛流龍鳳会	武道論
				中村剛	筑波大学	運動方法
				水村真由美	お茶の水女子大学	バイオメカニクス
				石井隆憲（指定討論者）	日本体育大学	スポーツ人類学
学校保健体育	A	大学体育の授業をいかに良質なものにするか	共生社会の創造に向けた大学体育授業の可能性－多様性理解の観点から－	向後佑香	筑波技術大学	アダプテッド・スポーツ科学
				天野和彦	筑波技術大学	アダプテッド・スポーツ科学
				細谷洋子	東洋大学	スポーツ人類学
				野口亜弥	順天堂大学	体育社会学
	B	保健体育授業をいかに良質なものにするか	より良質な保健体育授業とその学習内容を考える～「豊かなスポーツライフ」の実現をキーワードにして～	塩見英樹	スポーツ庁	体育科教育学
				梅澤秋久	横浜国立大学	体育科教育学
				今関豊一	日本体育大学	体育科教育学
				清田美紀	東広島市教育委員会	体育科教育学
	C	体育・スポーツ健康科学は学校保健体育の進展にいかに貢献できるか	子どもの心身機能の現状から考えるこれからの保健体育とその科学的背景	野井真吾	日本体育大学	発育発達
				近藤智靖	日本体育大学	体育科教育学
				工藤和俊	東京大学	体育心理学

競技スポーツ	A	トップアスリート養成をいかに効果的に行うか	トップアスリート養成の拠点としての大学の意義と問題点Ⅱ—トップアスリートの大學からプロ・実業団への接続に着目して—	水野洋子 池田英治 須佐徹太郎	日本体育大学 筑波大学 阪南大学	体育科教育学 アダプテッド・スポーツ科学 コーチング学 体育史	
	B	競技スポーツにおけるコーチ養成をいかに効果的に行うか	競技スポーツの女性コーチ養成	高倉麻子 三倉茜 來田享子	サッカー指導者（フリー） 金沢医科大学 中京大学	コーチング スポーツマネジメント スポーツ史	
	C	ハイパフォーマンススポーツ（トップレベルの競技スポーツ）におけるトレーニングをいかに効果的に行うか		須永美歌子 川上優子 牧野講平 熊野陽人	日本体育大学 キヤノンアスリートクラブ九州 ウィダートレーニングラボ 関西福祉大学	運動生理学 トレーニング科学 トレーニング科学 コーチング学	
				瀧谷茂樹 二宮雅也 田引俊和	笹川スポーツ財団 文教大学 北陸学院大学	スポーツ社会学、スポーツ経営学 スポーツ行政学、スポーツ政策学 アダプテッド・スポーツ科学	
				宮本幸子 松田恵示 春日晃章	笹川スポーツ財団 東京学芸大学 岐阜大学	体育社会学 体育科教育 測定評価	
				太田澄人 仲野隆士 筒井香	サンアップル 仙台大学 株式会社BorderLeSS	アダプテッドスポーツ 体育社会学 体育心理学	
生涯スポーツ	A	共生社会の実現に向けた生涯スポーツ政策と協働システムをいかに構築するか	協働システムの現状と課題から今後を考える —"支えるスポーツ"が果たす役割—	瀧谷茂樹 二宮雅也 田引俊和	笹川スポーツ財団 文教大学 北陸学院大学	スポーツ社会学、スポーツ経営学 スポーツ行政学、スポーツ政策学 アダプテッド・スポーツ科学	
	B	生涯スポーツは・人・地域社会・産業といかに関連するか	子どもたちのWell-beingとスポーツ—政策・産業・そして遊び—	宮本幸子 松田恵示 春日晃章	笹川スポーツ財団 東京学芸大学 岐阜大学	体育社会学 体育科教育 測定評価	
	C	人生100年時代に向けていかに人々のスポーツ権を保障するか	国民の運動・スポーツ参加の現状および問題点（その2）： 国民のスポーツ権を保障するための施策立案に向けて	太田澄人 仲野隆士 筒井香	サンアップル 仙台大学 株式会社BorderLeSS	アダプテッドスポーツ 体育社会学 体育心理学	
健康福祉	A	健康増進につながる体力・運動の在り方をいかに考えるか	ライフスタイルに応じた健康増進・体力向上の捉え方：「女」を生きることと健康・スポーツ	須永美歌子 中野貴博 高橋修一	日本体育大学 中京大学 日本女子体育大学	運動生理学 発育発達 体育科教育学	
	B	認知機能の維持・改善に運動・スポーツはいかに貢献するか	運動から認知へ、認知から運動へ	古和久朋 田中美吏 辻大士	神戸大学 武庫川女子大学 筑波大学	医師、認知症、運動生理学 体育心理 測定評価、介護予防・健康づくり	
	C	運動不足（不活動）に伴う心身機能の低下をいかに予防するか		甲斐裕子 竹島伸生 久保正秋	公益財団法人明治安田厚生事業団 体力医学研究所 朝日大学 スポーツ＆レジャー研究所	運動疫学 介護予防・健康づくり 体育哲学	